



たいわ はじ ごうりてきはいりよ
対話から始める合理的配慮

ちいろばかいり じ とみた たかず
会理事 富田 忠一

こんしゅん がつ みんかんきぎょう しょうがいしゃ ごうりてきはいりよ ていきょう ぎ む か
今春4月から、民間企業にも障害者への「合理的配慮の提供」が義務化されました。
しょうがいしゃ さべつ かいしゅうほう しょうがいしゃ ごうりてきはいりよ と のぞ
障害者差別解消法によると「合理的配慮」とは、『個々の場面で、障害者から「社会的なバリアを取り除い
てほしい」旨の意思の表明があった場合にその実施に伴う負担が過度でないときに社会的なバリアを取り
除くために必要かつ合理的な配慮を講ずること』とされています。

このことを受けて、多くの企業の顧客担当部署等では、障害者への対応マニュアルや対応要領等の作成
と社内への周知に追われたのではないのでしょうか。企業イメージを下げることの無いよう、様々な場面を想定
して、対応策を検討されたことと思います。しかし、個々の障害者が求める合理的配慮の内容は多種多様で
す。障害種別や障害程度による差はもちろんのこと、個々の障害当事者の考え方や流儀など、様々な理由か
ら均一の対応は困難なことが予想されます。どれだけ、熟考されたマニュアルであっても想定外の要望を求
められるケースはあるでしょう。しかし、真面目な社員ほど、社内マニュアルや要領に記されたとおりの対応を
行うでしょう。場合によっては、マニュアルにない想定外の要望には「対応しかねます」という応えになっ
てしまふかもしれません。かつてのバニラ・エアでの車椅子の乗客の搭乗時のトラブル（車椅子の乗客が奄美
空港で搭乗タラップを這い上がるようになった）もマニュアル外の要望に対しての行き違いから生じたものと
思われます。JR もかつては、車椅子の人たちと一緒に利用する際は、「乗れるものなら勝手に乗れば？」と言
わんばかりのつれない対応でしたが、今日的には詳細なマニュアルが出来上がり、乗車する電車から乗車
位置まで、一般乗客とは異なるルールを一方的に押し付けられて、却って不自由さを感じるのは私だけでし
ょうか。既に適用されている公共交通機関のマニュアルの多くは、障害をもつ乗客の視点よりは、各企業のリ
スクマネジメントが優先しているように思えてなりません。障害をもつ乗客を必要以上に特別な存在として扱
うのではなく、障害を有しない乗客と同等の権利、義務を有する一乗客として対応するためのマニュアルや
要領であってほしいと思います。

障害をもつ人たちへより良いサービスを提供するためにつくられるマニュアルや要領はそれぞれの企業の
義務であるとともに良心の現れです。しかし、各企業等が作成するマニュアルや要領は決して万全のもでは
ありません。繰り返しますが、障害をもつ人たちが必要とする合理的配慮は多種多様です。最初から 100 点
満点のマニュアルや要領をめざすことは不可能です。大切なことは、障害をもつ当事者の人たちの対話か
ら始めることではないのでしょうか。そして、障害をもつ人たちが発信する要望の背景に存在する困りごとに目
を向け、当該の障害当事者とともに、少しでもその困りごとを軽減しようとする企業側の姿勢ではないかと思
います。また、障害当事者やその支援者には、配慮を求める企業側との対話によって、折り合いつつも自分た
ちが必要とする配慮の内容とその理由を具体的に伝えつづけることが求められるのではないのでしょうか。

— 込み上げる感情の正体は…『 憤 り 』 —

ちいろば会事務長 和田 泰子

2024年4月障害福祉サービスの報酬改定が行われ、福祉現場にとって厳しい改定となりました。

特に、生活介護ではこれまでは利用時間が短くても基本報酬を算定していましたが、利用者それぞれの利用時間が適切に反映されていないことが問題視され、改定後はサービスを利用した時間で算定することになりました。ただ、障害の状況に応じて利用時間が短時間にならざるを得ない者への配慮という名の一時凌ぎの緩和策として、実際の時間ではなく個別支援計画に定めた時間で算定することを基本とすることが設けられました。たまたま大阪の事業者の方から個別支援計画に定めた時間での算定方法を教えてもらったので4月の請求は大きな混乱はなかったのですが、厚生労働省が発表している資料を隅々まで読んでいないと知らないまま請求する結果になっていたと思います。

そして、基本報酬を引き下げられると加算を増やして収入を上げることを考えるのですが、加算を受けるには届出が必要になり、加算を受ける条件もそれぞれに細かいものがあったりするので事務量が増え負担増につながります。しかも、福祉現場はこれまでに類を見ない人材不足で、そもそも職員を募集しても応募はなく、やっと雇用に結びついてスグ辞めてしまう、そんな中で基本報酬を引き下げ職員の熟練度が必要とされる加算で収入を増やすというやり方は全く福祉現場の現状を無視した報酬改定としか思えません。

そんな中、今回の報酬改定に関して私が一番 憤 りを感じている相手は奈良県障害福祉課です。

奈良県は他府県に比べて情報発信が遅く、書類等提出の締め切りまであまり期間がない状態でホームページに掲載してきます。それでも事業者は何とか締め切りに間に合わせるように書類を作成・提出し、4月分の請求に備えるのです。しかし、奈良県自体が国保連請求に関しての基本台帳に新しい情報を入れ替える作業が間に合わず、4月分の請求内容を確認するため柏原市(大阪府)の担当課の方から、「報酬改定に伴って書類は提出されましたか？」と問い合わせがあり、「台帳との整合性がないので請求を返戻します」と言われました。前回の報酬改定の際にも同様のことがあったのですが、また今回も台帳が原因で請求が返戻になるのかと腹立たしく思い、何故同じことが繰り返され改善されないのかと不思議でなりません。また、今回の報酬改定に伴う対応についても奈良県はホームページで、改定の内容について、公表されている情報以外に独自で入手している情報はないので電話や訪問等による詳細についての問い合わせには原則回答できない旨の掲載をしていました。奈良県は国が公表している内容をしっかり読み解き、事業者に向けての説明があっても良いのではないですか。

ちいろば会が報酬改定後の請求を乗り越えることができたのは、事業管理者が大阪の事業者の方々から情報を頂けたからであって、もし情報交換の場がなければ事業存続の危機に陥っていたかもしれないと思うと今も尚沸々と込み上げてくる感情を覚えます。

—ばくも わたしも みんなが主役— しゅやく

- 質問① しつもん 名前と年齢は？ なまえ ねんれい
 質問② しつもん 今はだれとどこで暮らしていますか。 いま
 質問③ しつもん 家族にまつわるエピソードは？ かぞく
 質問④ しつもん 学校、就労時代のエピソードは？ がっこう しゅうろうじだい
 質問⑤ しつもん 最近気になっていること、興味があることは？ さいきん き きょうみ

- ① たなか けんすけ 田中 謙輔 45歳です。 さい
 ② とう お父さん、かあ お母さんと暮らしています。
 ③ とう お父さんは仕事が忙しかったですが、休みにになると山や海に連れって
 くれました。3人並んで自転車にんなら じてんしゃで平城京跡へいじょうきょうあとまで行ったのはしんでかつ
 たけど今はいい思い出です。
 ④ いかるがしょうがっこう 斑鳩小学校、ねんかん 斑鳩中学校、いっしょ 二階堂養護学校（高等部）を卒業しました。
 小学校の2年間はお姉ちゃんも一緒にあとの4年間は近所のみんなと集団登校しゅうだんとうこうしまし
 た。遠足や修学旅行は楽しくいろんな経験けんけんをしました。運動会の組み立て体操では土台
 になったり上になったり大変でしたが本番は練習通りとてうまく出来ました。音楽が
 好きなので音楽クラブに入りみんなの前で演奏えんそうしました。松尾山まつおさんへの耐寒マラソンを走
 りきったあとに食べたうどんは本当に美味しかったです。養護学校ようごがっこうの時は朝バス停まで
 一人で行きバスに乗り帰りはまたバス停から一人歩いて帰りました。自信じしんがつけました。
 ⑤ とう お父さんもお母さんもお年をとってきたのでそろそろグループホームに入りたいと思っ
 ています。みんなどんな風に暮らしているか気になります。
 得意な自転車とくい じてんしゃにのることローラースケート（どこまでも行けます）水泳（100mは泳げま
 す）ピアノや色々な楽器いずろ ががき えんそうの演奏など最近さいきんは全くやっていますが機会があればやってみ
 たいと思います。



- ① つじ きよゆき 辻 清行 43歳です。 さい
 ② とう お父さん、かあ お母さん、おとうと 弟、それと猫の「つきみ」とくらしています。
 ③ ぼく いえ 僕の家は中華料理屋ちゅうかりょうりやをしています。ちいしば園が休みの時は、お皿洗えんい
 を手伝っています。僕のおすすめは酢豚です。とてもおいしいです。
 ④ がっこうじだい 学校時代、嫌だったことは、周りの友だちにくっついてこられたこと
 です。僕は急に触られたりするとびっくりしてしまいます。
 ⑤ きょうみ 興味があることは、パソコンでユーチューブをみることです。
 音おとしのテレビの番組や景色の動画けしき どうがをよくみています。他には大阪空港（飛行機）、電車ひこうき 電車を
 見ることが好きです。
 最近さいきんの楽しみは、月1回ヘルパーさんとお出かけすることです。
 今後こんごやってみたいことは、旅行りょこうに行きたいです。富士山ふじさんにも行ってみたいです。



～よろしくおねがいします～

ちいろば園職員 上村 美奈子

はじめまして。2月からちいろば園で働かせていただいております、上村 美奈子と申します。

ちいろば園の大先輩である利用者の皆様に、たくさんのことを教えてもらいながら、私のことも少しずつ知っていただけたら嬉しく思います。

さて、皆様にはどんな人が新しく入ったのか…気になるところかと思われます。

少し、自己紹介をさせていただきます。

40代後半…今年から社会人の娘と大学生の息子と…愛犬ボーダー・コリー福…最後になってしまいました(笑)旦那様と暮らしています((笑))

1月まで写真館で、着付け師として9年間、苦しくなく、着崩れしにくく、希望に沿った着付けをプロ意識をもってさせていただきました。

そして、子どもたちの笑顔、家族の笑顔、見ているだけで楽しんでもらえるアシストを…次回も来店したいと思ってもらえる接客を心掛けて…過ごしてきました。

勤続9年の月日のなかで、障がいを持ったお子さまや成人の方々とも向き合ってきました。その時いつも感じるのが、今この瞬間をどう感じているのか、どのようなサポートが必要か…不安のない最適なサポートを提供するために何が出来るのかを常に模索していました。

常に相手の立場にたって、タイミングを合わせて…けど、本当にそれだけでいいのか?と思うようになってきたタイミングにちいろば園の求人と出会い、2月からお世話になることになりました。私のちいろば園で歩み始める第一歩となりました。

何も分からない新人、年齢だけはちょっと前…さあ…メモ魔になり、何回も同じことを聞きながら、毎日がアツという間に過ぎていく中、先輩職員さんに支えられ…助けられ…守られ…見捨てられることもなく、先輩利用者さんに可愛がってもらい、今日まで頑張っています!

頑張っている最中、突然『命』と向き合うことになった我が家族。

愛犬福が、顔面にガンの疑いがある…急遽手術が必要と告げられました。

顔面の半分以上を切り取らなければいけない手術となり、痛い…不安…寂しい…こんな福を置いて仕事に向かうことは到底できない。福にとって頼るべきところは『家族』だけ。

本当に伝えにくいけど、お休み希望を願い出たところ…

『それは大変やなあ。心配や…そらホッとかれへん…着といたらんな!』

涙が出そうな温かい言葉が返ってきました。

仕事としてではなく人として、私の気持ちも福の気持ちも汲み取ってもらえたことに感謝の気持ちでいっぱいでした。

仕事として私にできることはミクロの単位かもしれませんが、心で寄り添い、出会った皆様とその一瞬一瞬を大切に、笑って過ごせる時空間を共に歩んでいきたいと思っています。

『命』がある今を笑顔で過ごせることに感謝して。。

未熟な私ですが、育てて頂けると嬉しいです。

よろしくお願い致します。



—ちいしば上映会報告—

6月8日(土) 映画「かば」の上映会を開催しました。

熱い想いをもって、様々な課題を抱える生徒たちと、真剣に向かい合う教師と教え子の物語に心打たれ、これからの歩みに力を与えられる想いをみなさんと共有することができました。

—やっと会えた「かば」先生たち—

三郷中学校教頭 河野 憲一

この度は、ちいしば会の映画上映会にお招きいただき、ありがとうございました。

実は、私。いつぞやの奈人教研究大会の特別分科会でパイロット版の「かば」に出会い、その時感じた「この映画の色彩」の心地よさに、ぜひフルタイムでどっぷりつかりたいという思いを、温め続けていたところでした。この映画の何が私を惹き付けたのか。

それは、このめいばい個性的で、人が好きで、子どもたちへの愛情がありありと伝わる「かっこいい教師たち、かっこいい大人たち」に、私も少しでも近づきたい、あわよくば追いついてしまいたいと願った「若き日の自分のワクワク」が蘇るからだと考えます。

チャーコ先生が繁に体育の授業でかまされたシーン、私の初日と同じでした。その場で何にも言えなくて、教師ならやらねばならぬというバイアスと、彼らの悲痛な叫びに込められた思いに挟まれ、逃げ出したくなったのを覚えています。そんな私に、何って気の利いたことも言わず、ただ飲み込んで行ってくれたり、子どもとつながる仕掛けをしてくれた先輩たち。そうあんな「かば」先生たちみたいに、後ろで待っててくれる先輩たちの存在のなんと心強かったことか。

岡本先生が警官たちにウソをついて、間違った公園に誘導するシーン。わかっていても話に乗った警官さんが「先生、任せとくわ」と言葉少なに立ち去る後ろ姿に、何度も頭を下げる先生。しびれませんか？この学校と地域の関係性！バスの運転手も素敵でしたよね。

あの町と、そこに暮らす人を心から愛している教師たち。そこがかっこいい。そこに憧れる。そんな教師になろうと願った初心を忘れかけていた私。あの映画を外から見ると、それともあの映画と同じ色彩の中でもがくキャストであろうとするのか。あ、そうか。私の物語はまだ途中。まだ先輩を超えてない！

—映画「かば」を鑑賞して—

三郷小学校教諭 不二門 雅代

映画の後、富田さんが、「兎の目」(灰谷健次郎・作)のお話をされた時は、同じことを思い浮かべていたので、とても嬉しく思いました。この本は、私に、教員として人として、進むべき道を指し示してくれました。映画の中の加藤先生は小谷先生。映画の中の蒲先生や岡本先生は足立先生であり、折橋先生でした。小谷先生みたいに成ろうと誓い、四十年以上経ちました。成れたかどうかは、あやしい限りですが、思いだけは今も変わりません。映画の中では、起こることが、あまりに激しくて、自分には、こんなことできないって思った人が多かったかもしれません。でも、実は、とてもシンプルなことだとも思いました。クラスの中で、「気になる」「手のかかる」「やっかいな」子どもがいるならば、学校で見せている姿だけを見るのではなく、その子の後ろにある生活に思いを馳せてみようということです。「家に行ってみる。」「家の人と喋ってみる。」すると、見えてくるものが必ずあります。子どもは自分のことを思ってくれていることが分かれば、少しづつ心を開いてくれます。(うわべだけの付き合いは見抜きますが)心通った時の嬉しさは、後々の原動力となっていくことでしょう。

そして、もう一つ、心に沁み込めたのが、由貴が言った、「全部の生徒にやさしい先生でいてあげてね。」というセリフでした。やんちゃな子に手がかり、ついつい後悔しにしてしまった、おとなしくて手のかからない子どもたち。私は若い頃、何度も失敗し、さみしい思いをさせていただきました。「この子と今日、言葉を交わしたかな。」と思い馳せられる先生でいたいです。

映画を見ながら、「先生たちの生活は、どうなってるの。」「こんなことばかりしてたら家庭は崩壊する。」とモヤモヤしたのは、私だけではなかったと思います。

「かば」は、一人一人が、自分なりに消化して、パワーに変えていきたい、アツいアツい映画でした。

2023年度の主な事業報告

社会福祉法人 ちいろば会

<ちいろば園> (生活介護) 定員58名、年間稼働日数245日

① 利用者の状況

登録者数52名 内長期欠席1名 (3月末現在)

一日平均利用 46.6名 前年比 +0.2名、年間平均稼働率80.3% 前年比 +0.3%

② 作業活動

作業活動による年間売上 9,264,360円 前年比 +5.4% (+479,642円)

利用者平均工賃 6,669円/月 前年比 +6.1% +384円/月 40円/時

<ちいろば生活支援センター> (特定相談支援、障害児相談支援)

計画相談については、当年度も本法人サービス利用者と特に必要と認める依頼者のみに限定して実施している。

<にぬふあ星> (共同生活援助) 定員25名、現員 23名 (3月末現在)

- ・にぬふあ星 定員6名 — 現員 6名
- ・エンゼルハウス 定員5名 — 現員 5名
- ・ユイマールⅡ 定員2名 — 現員 2名
- ・白の出荘 定員6名 — 現員 5名 (12月1名逝去のため)
- ・すみれ荘 定員6名 — 現員 5名 (3月1名 一人暮らしへ移行)

【苦情申立、虐待報告と事故・ヒヤリ報告】

1. 苦情申立て

- 今年度も苦情としての正式な申し立てはなかったものの、ご家族から職員へ口頭での相談として、グループホームでの支援内容に対する不満をお聞きしています。
内容：衣服の着方と歯磨きが不十分なことについて

2. 虐待報告

- 当年度中に虐待と認定すべき事案は確認できていません。
- 権利擁護委員会の開催状況
2023年6月29日、11月16日、2024年2月中止 年2回開催
- ・虐待の芽チェック表の集計結果から職員間で議論した内容を第三者や利用者が参加する委員会で報告し、より良い支援に向けて意見交換を行っている。2024年2月開催予定の委員会は職員の退職で日中に時間がとれないため中止とした。

3. 事故・ヒヤリ報告

- ・服薬間違い 1件
- ・利用者の道路への飛び出し 2件
- ・他の利用者が閉めた扉での指先の負傷など、大きな事故や怪我には至っていない案件があった。

【事業継続にむけての課題】

1. BCP (事業継続計画) の精度を高める
2. 事業継続のための人材確保

2023 年度計算書類

第一号第一様式

第二号第一様式

法人単位資金収支計算書

法人単位事業活動計算書

（自） 2023 年 4 月 1 日 （至） 2024 年 3 月 31 日

（自） 2023 年 4 月 1 日 （至） 2024 年 3 月 31 日

（単位：円）

（単位：円）

勘 定 科 目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備 考
事業活動による収支	就労支援事業収入	5,800,000	5,802,210	△ 2,210	
	障害福祉サービス等事業収入	206,544,000	197,825,947	8,718,053	
	借入金利息補助金収入	4,000	3,450	550	
	経常経費寄附金収入	205,000	165,000	40,000	
	受取利息配当金収入	10,000	2,294	7,706	
	その他の収入	1,465,000	1,402,010	62,990	
	事業活動収入計 (1)	214,028,000	205,200,911	8,827,089	
	人件費支出	154,459,000	144,027,008	10,431,992	
	事業費支出	18,086,000	16,989,014	1,096,986	
	事務費支出	22,142,000	20,624,351	1,517,649	
	就労支援事業支出	9,600,000	9,200,082	399,918	
	支払利息支出	197,000	194,881	2,119	
	その他の支出	488,000	444,700	43,300	
	事業活動支出計 (2)	204,972,000	191,480,036	13,491,964	
	事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	9,056,000	13,720,875	△ 4,664,875	
取入による収支					
	施設整備等収入計 (4)	0	0	0	
	設備資金借入金元金償還支出	3,154,000	3,154,000	0	
	施設整備等支出計 (5)	3,154,000	3,154,000	0	
他の活動による収支					
	その他の活動収入計 (7)	0	0	0	
	積立資産支出	3,000	802	2,198	
	その他の活動支出計 (8)	3,000	802	2,198	
予備費支出					
	予備費支出 (10)	0	—	0	
		△ 0			
	当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	5,899,000	10,566,073	△ 4,667,073	
前期末支払資金残高 (12)		129,978,825	129,978,825	0	
当期末支払資金残高 (11)+(12)		135,877,825	140,544,898	△ 4,667,073	

勘 定 科 目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	就労支援事業収益	5,802,210	5,203,428	598,782
	障害福祉サービス等事業収益	197,825,947	192,864,599	4,961,348
	経常経費寄附金収益	165,000	203,000	△ 38,000
	サービス活動収益計 (1)	203,793,157	198,271,027	5,522,130
	人件費	142,023,261	141,712,511	310,750
	事業費	16,989,014	16,940,768	48,246
	事務費	20,624,351	19,586,077	1,038,274
	就労支援事業費用	9,264,360	8,784,718	479,642
	減価償却費	13,671,924	14,377,834	△ 705,910
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 3,487,323	△ 3,585,575	98,252
	サービス活動費用計 (2)	199,085,587	197,816,333	1,269,254
	サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	4,707,570	454,694	4,252,876
サービス活動外増減の部	借入金利息補助金収益	3,450	11,500	△ 8,050
	受取利息配当金収益	2,294	2,238	56
	その他のサービス活動外収益	1,402,010	1,236,790	165,220
	サービス活動外収益計 (4)	1,407,754	1,250,528	157,226
	支払利息	194,881	235,223	△ 40,342
	その他のサービス活動外費用	444,700	442,550	2,150
	サービス活動外費用計 (5)	639,581	677,773	△ 38,192
	サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	768,173	572,755	195,418
	経常増減差額 (7)=(3)+(6)	5,475,743	1,027,449	4,448,294
特別増減の部				
	特別収益計 (8)	0	0	0
	特別費用計 (9)	0	0	0
	特別増減差額 (10)=(8)-(9)	0	0	0
当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)		5,475,743	1,027,449	4,448,294
	前期繰越活動増減差額 (12)	184,252,520	183,225,665	1,026,855
	当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)	189,728,263	184,253,114	5,475,149
	基本金取崩額 (14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額 (15)	0	0	0
	その他の積立金積立額 (16)	594	594	0
	次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)	189,727,669	184,252,520	5,475,149

法人単位貸借対照表

2024 年 3 月 31 日 現在

第三号第一様式

（単位：円）

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	158,814,747	142,916,408	15,898,339	流動負債	24,586,513	22,112,876	2,473,637
現金預金	125,411,319	108,733,898	16,677,421	事業未払金	17,050,996	12,716,576	4,334,420
事業未収金	32,405,851	33,099,462	△ 693,611	1 年以内返済予定設備資金借入金	2,004,000	3,154,000	△ 1,150,000
原材料	0	64,278	△ 64,278	預り金	3,573	2,042	1,531
立替金	109,985	22,012	87,973	職員預り金	1,215,280	154,687	1,060,593
前払金	887,592	996,758	△ 109,166	買与引当金	4,312,664	6,085,571	△ 1,772,907
固定資産	319,519,340	333,190,462	△ 13,671,122	固定負債	27,568,060	29,802,900	△ 2,234,840
基本財産	246,838,761	258,810,668	△ 11,971,907	設備資金借入金	11,984,000	13,988,000	△ 2,004,000
土地	55,507,479	55,507,479	0	退職給付引当金	15,584,060	15,814,900	△ 230,840
建物	191,331,282	203,303,189	△ 11,971,907	負債の部合計	52,154,573	51,915,776	238,797
その他の固定資産	72,680,579	74,379,794	△ 1,699,215	純 資 産 の 部			
土地	25,443,071	25,443,071	0	基本金	143,697,930	143,697,930	0
建物	1,166,040	1,254,600	△ 88,560	国庫補助金等特別積立金	62,571,550	66,058,873	△ 3,487,323
構築物	1,833,539	2,049,187	△ 215,648	その他の積立金	30,182,365	30,181,771	594
機械及び装置	253,834	292,884	△ 39,050	工賃変動積立金	124,569	124,569	0
車輜運搬具	7	7	0	人件費積立金	5,506,410	5,506,300	110
器具及び備品	1,997,929	3,237,853	△ 1,239,924	施設・設備整備積立金	24,551,386	24,550,902	484
権利	1,294,749	1,411,584	△ 116,835	次期繰越活動増減差額	189,727,669	184,252,520	5,475,149
工賃変動積立資産	124,569	124,569	0	（うち当期活動増減差額）	5,475,743	1,027,449	4,448,294
人件費積立資産	5,506,410	5,506,300	110	純資産の部合計	426,179,514	424,191,094	1,988,420
退職積立資産	10,499,045	10,498,837	208	負債及び純資産の部合計	478,334,087	476,106,870	2,227,217
施設・設備整備積立資産	24,551,386	24,550,902	484				
出資金	10,000	10,000	0				
資産の部合計	478,334,087	476,106,870	2,227,217				

※ 上記の事業報告、計算書類は簡略版です。ちいろば園ホームページからは、全文が閲覧いただけます。

☆^{ごうえんかいひ}後援会費・^{ねんかんこうどくりよう}ちいろばだより年間購読料 (2024年4月1日～2024年5月31日)

^{きょうりよく}ご協力ありがとうございました。

篠原範子、岩崎和代、上田和美、大島秀夫、清水靖子、本田佳子、足立ひとみ、不二門雅代、
廣野和子、鈴木莉子、東応成、梅谷明子、益田典幸、前田勇次、志賀穰、岡山定男、松本健一、
梶川虔二、井上眞理子、西浜櫛和、富田久江、太田章一、原哲也、竹田和子、篠原希代子、
光田邦二、平山健次郎

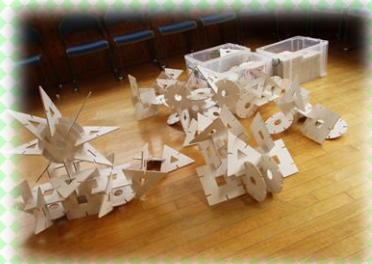
^{いじょう}以上 ^{けいしょう}敬称は略させていただきます。

ちいろばまつりのごあんない

2024 年 9 月 14 日(土)

10:30～13:00

ちいろば 園 に て



^{ことし}今年も「^{えほん}絵の本ひろば」を^{かいさい}開催します！！

^{しゃしんほん}写真本、^{りょうりほん}料理本、^{えほん}絵本…なにこれ？

^{ほん}いろいろな本がたくさん！！

^{えほん}絵本をみながらわいわいと…

○△□パズルもたのしいよ！！

^{きょうりよく}(協力: ^{あすか}飛鳥・^{かしはら}榎原ユネスコ協会)

^たゲームや^{もの}食べ物、^の飲み物もあるよ!!

ちいろば園: 生駒郡三郷町勢野北 5-6-14

※^{とうじつ}当日、^{えん}ちいろば園～^{おうじえき}王寺駅までの^{そうげい}送迎あります

→ ^{じぜん}事前の^{よやく}予約を^{ねが}お願いします。

【^とお問い合わせは】 0745-72-1923

二〇〇〇年十二月十二日

第三種郵便物承認

毎月(一・二・三・四・五・六・七・八の日) 発行

KSKS ちいろばだより

編集人／ ちいろば会後援会

年 6 回 頒価 50 円

連絡先／ 奈良県生駒郡三郷町勢野北 5-6-14

TEL : 0745-72-1923 FAX : 0745-72-1924

発行人／ 関西障害者定期刊行物協会

大阪市天王寺区真田山町 2-2 東興ビル 4 F